



表紙の写真

間近で見る  
飛行機に大興奮

9月23日、いわて花巻空港スカイフェスタ2023が開催されました。4年ぶりの開催となった同フェスタ。普段見ることができない空港内部の見学や、消防車によるデモンストレーションのほか、曲芸用飛行機「Pitts S-2C(ピッツ)」によるデモフライトも行われ、来場者を楽しませました。



矢沢地域振興会



目玉事業の郷土芸能伝承大会が3年ぶりに復活。出演の6団体が多くの観衆を魅了しました。

宮野目コミュニティ会議



優しい・きれいな宮野目を目指し、児童と住民がプランターに花を定植。学校前のはっぴーロードへ設置しました。

太田地区振興会



高村光太郎生誕140年を記念して、光太郎と賢治に関する専門家による対談形式の講演会を開催しました。

笹間地区コミュニティ会議



行事中止が続き、暗くなりがちな地域住民の心に笹間若手企画会議主催の冬花火が元氣・勇気・笑顔を与えました。

大迫地区コミュニティ振興会



高齢者の事故防止のため交通安全教室を開催。交通指導員の寸劇で“交通事故の危険な兆し”を学びました。

内川目コミュニティ会議



早池峰神社を訪れ、宮司さんのお話を聞いたり、普段は入ることのできない拝殿の奥を見学したりしました。

外川目地区コミュニティ会議



コミュニティ会議と地区体協共催で「モルック体験会」を開催。話題のスポーツを楽しむ体験できました。

亀ヶ森地区コミュニティ会議



4回目となる「亀ヶ森の魅力発掘」を狙いとした写真コンテストを開催。地域の新たな魅力を発見できました。

好地地区まちづくり委員会



国際交流事業で地区内在住のパキスタン出身者を講師に招き、パキスタン文化を学び、家庭料理作りも行いました。

大瀬川活性化会議



地域の将来を担う人材育成の一歩は気軽に集まる場づくり。青年部層を対象に「オレカフェ」を開催しました。

八日市地区コミュニティ会議



地域の児童を対象にフォトフレーム作り教室を開催。木材について楽しく学びました。

八幡まちづくり協議会



八幡地区文化祭を開催。創立150周年を迎えた八幡小学校の写真展を企画し、来場者の話題となりました。

八重畑コミュニティ協議会



今関心が高まっている「SDGs」の研修会を開催し、身近な取り組みとしてごみ減量について学びました。

新堀地区コミュニティ会議



3年ぶりに在京石鳥谷町人会総会・親睦交流会が開催され、当地区のさんさ踊りを7年ぶりに披露しました。

明日の小山田を考える会



3年ぶりに開催された郷土芸能発表会。子どもたちの練習の成果が十分発揮され、盛大な拍手が送られました。

土沢地域づくり会議



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館を訪れ、映像鑑賞と語り部ガイドのお話で東日本大震災を振り返りました。

成島地区コミュニティ会議



「ふるさと再発見小さな旅」を毎年開催。エーデルワイン工場見学などで、見聞を深めました。

浮田地区コミュニティ会議



「Do田舎サマーフェス」を初開催。地域内外の人たちがライブ、屋台、思い出しのライドショーを楽しみました。

東和東部地区コミュニティ会議

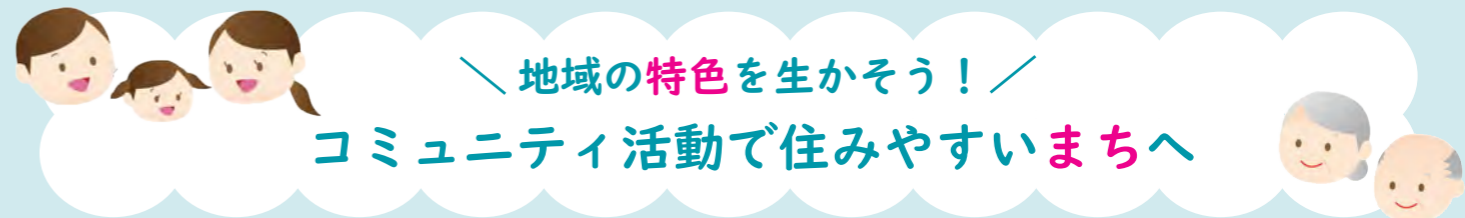


「里山伝統芸能フェス」を開催。地域の3団体が郷土芸能の継承に思いを込め、演目を披露しました。

田瀬地域コミュニティ会議



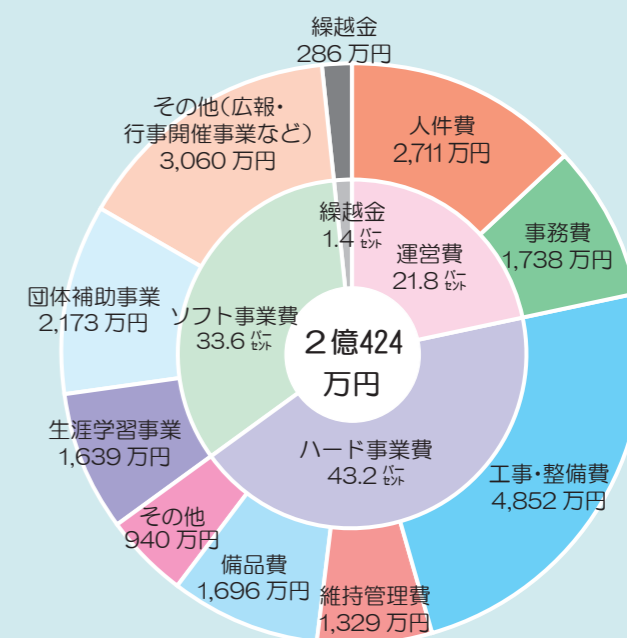
4年ぶりに開催された「田瀬のみりまつり」。地元野菜やキノコの販売に地区内外のお客さんで賑わいました。



【収入】		(単位:千円)
令和4年度地域づくり交付金		201,857
繰越金		477
自主財源など		1,909
収入合計		204,243
【支出】		
運営費		44,486
人件費		27,105
事務費		17,381
ハード事業費		88,173
工事・整備費		48,522
道路舗装		5,284
道路側溝(ふたかけなど)		5,767
街路灯・防犯灯設置		3,887
カーブミラー設置		6,510
AED設置		1,099
除雪機整備		3,411
ごみ集積所設置		4,403
公民館等改修		11,506
看板等設置		3,175
防災保管庫等整備		674
景観等整備		2,806
維持管理費		13,288
街路灯等電気料		2,836
街路灯等修繕		10,452
備品費		16,967
公民館等備品		13,950
防災用備品		3,017
その他(上記以外)		9,395
ソフト事業費		68,726
生涯学習事業		16,394
団体補助事業		21,729
その他(広報・行事開催事業など)		30,603
繰越金(自主財源など)		2,858
支出合計		204,243

市は、市内27のコミュニティ地区に対し、地域課題の解決や特色あるまちづくりに活用できる「地域づくり交付金」を交付しています。昨年度の地域づくり交付金の収支と、各コミュニティの特色ある活動について紹介します。

令和4年度地域づくり交付金の活動実績



\*端数処理の関係で金額の計が各項目の積み上げと一致しない場合があります

コミュニティ会議活動紹介

交付金の使い方は各地区で話し合い、住みよいまちづくりに生かしています。各地区の活動の一部を紹介します。

日居城野地区コミュニティ会議



新しい生涯スポーツの提案として、「ノルディックウォーキング大会」を開催。運動公園内を楽しみました。

花北地区コミュニティ協議会



毎年7月と9月に花北地区民と桜台学童クラブ児童・保護者で、愛宕グラウンドの草取りを実施しています。

花巻中央地区コミュニティ会議



伝統的な「生け花」を通して、花に心を寄せて、四季の移り変わりや、豊かな情操を育む時間を過ごしました。





非核平和学習会に参加して思ったこと、感じたこと

8月5日、6日に非核平和学習会で広島に行ってきました。そこで私が学んだことは二つあります。

一つ目は、核兵器のおそろしさです。核兵器という一つのばくだんだけで、一つの町が無くなるなんてとてもひどい事だと思っただし、何万人もの命が無くなるのもひどいことだと思いました。

二つ目は、核兵器をつかってはいけな理由です。私がつかってはいけな理由と思っただしは二つあります。

一つ目は、大ぜいの人が亡くなったということ。二つ目は、いくつもの町が消えてしまっています。大切にされてきたもの、町に住んでいた人の思い出まで、消されてしまいます。

非核平和学習会に行って学べたことはたくさんありました。もっとたくさんの人に、戦争をやってはいけない理由、おそろしさを知ってもらいたいです。



大迫小学校5年 阿部 叶愛 さん



# 花巻市は非核平和都市宣言のまち 平和の尊さを学んだ子どもたちを紹介します

原爆の子の像(広島市・広島平和記念資料館)

本市は、全ての核兵器の廃絶と軍縮が推進されることを強く願い、平成18年3月に「非核平和都市」を宣言しました。

市では、この宣言の理念を推進し、市民の皆さんの非核平和に対する意識の醸成を図るため、さまざまな活動を行っています。

## 非核平和学習会を開催しました

私たち一人一人は、原子爆弾投下の様子や被爆体験などを認識するとともに、若い世代に伝え、核兵器のない、戦争のない平和な世界の実現に向けた意識の醸成を図る必要があります。

市では、市内の小学生を対象に



## 非核平和都市宣言 (平成18年3月13日議決)

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかし、今なお、世界各地では悲惨な戦争があとをたたず、また、核兵器の存在が人類の生存と平和に大きな脅威をもたらしています。

私たちは、世界で唯一の核被爆国民として、地球上で二度と核兵器による惨禍を繰り返さないため、その悲惨さを全世界へ訴えていく重要な役割を担っています。

花巻市民は、日本国憲法の基本原理であり、人類共通の願いである恒久平和に向けて、非核三原則を遵守し、全ての核兵器の廃絶と軍縮が推進されることを強く願い、ここに「非核平和都市」を宣言します。

非核平和学習会を開催。8月5・6日に平和記念式典が行われる被爆地の広島市へ子どもたちを派遣し、平和の尊さについて考える学習会を行いました。

この学習会に参加した子どもたちの感想文の一部を紹介します。

子どもたちは、式典参加のほか、平和記念公園や平和記念資料館を訪れました。自分の目や耳で感じた原子爆弾の恐ろしさや戦争の悲惨さについて、自分たちの言葉でつぶっています。

皆さん子どもたちの言葉を通して、改めて平和の尊さについて考えてみませんか。



石鳥谷小学校6年 鎌田 灯真 さん

## 非核平和学習会で学んだこと

非核平和学習会に参加した理由は広島に落とされた原爆がどのくらい怖いものだったのかを知りたかったからです。

原爆ドームは外側しか残ってなく、いっしょんで建物を破壊するおそろしい核兵器だったことがわかりました。

資料館では、展示されている写真を見て、原爆は悲惨なことだと思いました。

特に印象に残っていることは、本川小学校のことです。自分の小学校の人数よりも多いことも達がその日のうちに死んでしまうなんて信じられなかったです。子ども達はわが分らないまま死んでしまい、痛くて苦しい思いをしただろうし、夢をかなえることがなく死んでしまい悔しかったと思います。

広島市の記念ひには「安らかに眠って下さい 過ちは繰返しませぬから」と書いてあります。僕たちはこのことを守り、世界で起きている戦争をやめるように言っていかなければならないと思いました。



石鳥谷小学校6年 柳田 春樹 さん

## ほくができること

「ほくが出来ることは何だろうか？」毎年8月6日に広島で平和式典が行われていたことを新聞やニュースで見ました。8月6日は広島に原子爆弾が落とされた日です。このようなことが二度と起らないために、ほくには何が出来るかを考えていました。

原爆ドームは実際に目の前に立つと言葉が出ない思いでした。「原爆の子の像」を実際に見て、原爆が長い期間にわたって人を苦しめる恐ろしいものだと思いました。平和記念資料館では、「人影の石」などを見て原爆の恐ろしさを感じました。

式典の中で広島市長の「平和宣言」が心に残りました。誰かに求めるだけでなく、自分が出来ることを考える大切さを知りました。

今回の非核平和学習会に参加して僕のできることは、見てきたことをみんなに伝えること、一人一人が違う考えがあることを認め、お互いを尊重することだと思いました。



湯本小学校6年 居舘 龍 さん

## 戦争は想像以上に怖い

ぼくは、8月5日と6日、広島に行つて平和記念式典に参加してきました。多くの人々、一人一人が「世界が平和になって欲しい」「戦争や核兵器の悲劇を二度と起こしてはいけない」と願っていることを実感しました。

式典では、3人の方のスピーチが印象的でした。まっすぐにぼくの心に響きました。つながれた「いのち」への感謝と、一人一人の行動が大事、みんなを笑顔にしていきたいという願いを、強く感じました。

資料館では、78年たった今でも、どれだけひどい惨劇だったのかがわかりました。

式典の中で「ひろしま平和の歌」を歌いました。初めて聞く歌だったけれど、自然と体が動き、ぼくも、平和を祈る心と共に、歌っていました。みんなの歌声が、この空に響き渡るように、「平和の祈り」が世界を包みこんでいくことを願いました。



矢沢小学校5年 佐々木 楓夏 さん

## 忘れてはいけない出来事

今回広島に行つて、特に印象に残っているのが想像以上の被害の大きさです。

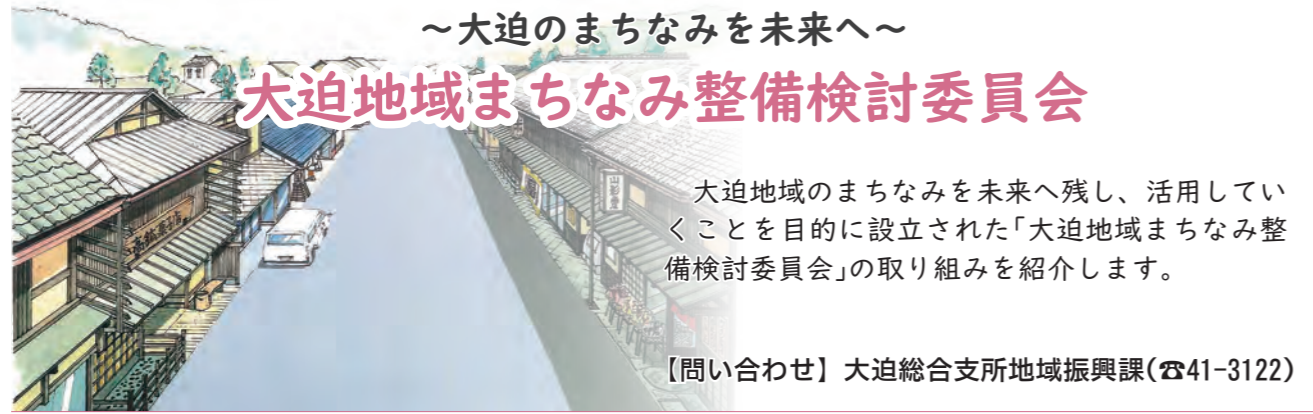
原爆ドームの中にいた職員約30名はしゅんかん的に亡くなってしまいました。何が起ったのか分からないまま亡くなってしまったのだと分かりきょうふに感じました。

原爆の子の像は折りづるを持った女の子の像で、モデルになったのが当時小学校6年生の佐々木さだ子さんです。さだ子さんは急に白血病になってしまい、病室で折りづるを作り続けた末、亡くなってしまいました。今の私くらいの歳のモデルだったと知って、まだまだやりたい事があるのにくやしかったと思ひ複雑な気持ちになりました。

人災はあってはいけない、誰もが悲しい思いをするだけ。人はそれぞれの考えを持っていますが人々がよりよえる国々であることが大事だと思います。力でなんとかしようとすることは絶対あってはいけないと思いました。

※掲載文は、非核平和学習会に参加した児童が書いた感想文の抜粋(原文ママ)です。全文は、市ホームページに掲載予定です





～大迫のまちなみを未来へ～  
**大迫地域まちなみ整備検討委員会**

大迫地域のまちなみを未来へ残し、活用していくことを目的に設立された「大迫地域まちなみ整備検討委員会」の取り組みを紹介します。

【問い合わせ】大迫総合支所地域振興課(☎41-3122)

大迫地域は、遠野街道の宿場町として栄え、特に仲町地区には、宿場らしい古くからの建物が残されています。現存する建物や景観の保存を図りながら、落ち着いたたたずまいを未来への遺産として活用するため、大迫地域の関係団体・機関、市や商工会議所などで構成する「大迫地域まちなみ整備検討委員会」が令和3年6月に設立されました。

同委員会では、(仮称)大迫地域まちなみ整備計画の策定に向けてワークショップなどを開催しているほか、五つの部会を設置。それぞれの

分野でさまざまな視点から、大迫地域のまちなみ整備について検討を進めています。

**各部会の主な役割**

- ・研修部会…おもてなし勉強会、歴史勉強会、まちづくり講演会などの開催
- ・景観部会…稗貫川、中居川の整備、遊休資産の清掃、まちなみ(外観)の検討など
- ・マネジメント部会…飲食店マップの作成、スタンプラリーの開催など
- ・市日部会…新たな市日の開催など
- ・遊休資産部会…遊休資産の把握、所有者の意識調査など

**歴史ある建物の調査**

令和2年度に大迫町仲町地区6件の建物の基本調査を行い、建物の特徴や構造、建築された年などを調べました。



▲基礎調査を行った建物の一部

**建物の現地確認**

令和3年度に仲町地区に現存する建物の現地確認を行いました。商店や家屋のほかに、蔵(土蔵)も数多く残っていました。



▲検討委員会が行った現地確認の様子

**ワークショップの開催**

大迫地域のまちなみ整備に関するワークショップを令和4年度に6回開催。本年度は5回の開催を予定しています。検討委員会の構成員のほか、地域の若者や富士大学院生にも参加いただき、▶地域に何が必要か▶どのような観光まちづくりを目指すか▶組織づくりをどうするか▶今後取り組むべき主な活動一などについて話し合いを継続しています。

ワークショップで出た意見などを踏まえ、同

委員会では本年度中に(仮称)大迫地域まちなみ整備計画を策定する予定です。



▲ワークショップで議論を交わす参加者



宮野目小学校6年  
小田島 爽士 さん



東和小学校5年  
及川 万葉子 さん



八重畑小学校6年  
小田代 純怜 さん



桜台小学校5年  
千葉 佳杏 さん

**想像と現実**

非核平和学習が、命の大切さについて考えさせられる貴重な経験になったと思います。

「原爆の子の像」は、唯一子どもの力だけでつくったもので、私と同じ年ぐらいの子もたちが佐々木禎子さんの事を広めるためにがんばったのに、私はこれまでだけのために、そこまてがんばったことがあったらどうかと、自分が情けなく感じました。

テレビなどで「核を絶対に使用してはいけない。戦争は悲しいものだ。」と聞くたびに、「私の想像する核や戦争のイメージは現実にあっているのかな。」と、ぎ問に思うことがあります。学習会に参加したのは、広島に行き、目で見て考えを確かめたかったからです。

資料館の「頭はつが抜けた姉と弟」の写真の顔には笑みがなく、なぜこんなことになってしまったのかという悲しみと、いかりをどこにぶつけたらよいかわからず、あのような表情しかできなかったのではないのでしょうか。

平和記念公園の原爆の子の像は、白血病になりなくなった女の子の友達が集めたお金で作られたものと聞いた時、「私と同じくらいの子も達が、こんなりつばな像をつくるなんて。」強い思いがあれば、子どもでも大きなことを出来るのだと感心しました。

広島県に行つて平和の大切さや原子爆弾のおそろしさが分かりました。

今は、ウクライナとロシアが戦争をしていて、すべての人が幸せになつていませぬ。また原子爆弾が使われてしまふかもしれない。

平和記念資料館の展示は想像より悲しんで、私は声を失い、見ているうちに気持ちが悪くなり涙が流れてきました。

平和を自分だけではなく、他の人に伝えて世界中の人々が安心して暮らせる未来にすることが大切だと思つて

核兵器を絶対に使つてはいけないことを多くの人達に伝えていきたいと思

たと思つていました。

核兵器を絶対に使つてはいけないことを多くの人達に伝えていきたいと思

たと思つていました。

たと思つていました。

たと思つていました。



**10月29日～令和6年3月30日**  
**いわて花巻空港のダイヤが改正されます**

【問い合わせ】  
 本館観光課(☎41-3541)

いわて花巻空港の定期便ダイヤが10月29日(日)から変わります。札幌、名古屋、大阪、神戸、福岡、台北(台湾)への直行便だけでなく、沖縄や九州への乗り継ぎ便としても利用できます。

■航空券の予約購入・問い合わせ

①日本航空(JAL)…☎0570-025-071(年中無

休、午前7時～午後8時)  
 ②フジドリームエアラインズ(FDA)…☎0570-55-0489(年中無休、午前7時～午後8時)  
 ③タイガーエア台湾…☎03-6455-0242(月～金曜日、午前10時～正午・午後1時～5時)

◎定期便ダイヤ(10月29日～令和6年3月30日)

▷札幌(新千歳)線(JAL)

花巻	札幌(新千歳)	花巻	花巻
出発	到着	出発	到着
11:55	12:55	10:20	11:20
16:15	17:15	14:45	15:45

▷大阪(伊丹)線(JAL)

花巻	大阪(伊丹)	花巻	花巻
出発	到着	出発	到着
9:10	10:40	7:15	8:40
13:05	14:35	11:15	12:35
15:35	17:05	13:45	15:05
18:30	20:15	16:40	18:00

▷福岡線(JAL)

花巻	福岡	花巻	花巻
出発	到着	出発	到着
14:05	16:15	11:45	13:35

▷名古屋(小牧)線(FDA)

花巻	名古屋(小牧)	花巻	花巻
出発	到着	出発	到着
9:20	10:45	7:35	8:45
16:05	17:30	11:00	12:10
18:40	20:05	16:55	18:05

▷神戸線(FDA)

花巻	神戸	花巻	花巻
出発	到着	出発	到着
12:45	14:30	14:05	15:30

※12月1日～22日、令和6年1月9日～2月15日の期間は運休

\*ダイヤは変更になる場合があります。詳細については、各航空会社のホームページをご確認ください

**パブリックコメントを実施します**

第3次花巻市男女共同参画基本計画(素案)

性別に関わらず、多様性を認め合う視点を持った男女共同参画社会の形成に向けた、本市の今後の基本的な考え方を定める計画です。この計画の素案に対する皆さんの意見を聞かせてください。

- 期間 10月16日(月)～11月14日(火)
- 公表方法 本館地域づくり課、総務課、各総合支所地域づくり係、まなび学園、各振興センター、各図書館、花巻保健センターに備え付けるほか、市ホームページに掲載
- 意見の提出方法 ①住所②氏名③電話番号④意見を明記の上、持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで下記へ
- 問い合わせ・提出 本館地域づくり課(〒025-8601 花巻市9-30 ☎41-3514 ☎22-6995 ✉kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)

**これからの採用戦略セミナー**

- 対象 市内企業
- 日時および内容
  - 11月6日(月)、Z世代若手社員定着セミナー
  - 11月7日(火)、コーチングメソッドを取り入れたマネジメント力強化セミナー
- ※時間はいずれも午後1時30分～4時
- 会場 なはんプラザ
- 講師 株スリーデイズ 代表取締役 伊藤理恵さん
- 定員 各日20社・40人(先着順)
- ※企業1社につき2人まで参加可能
- 申し込み方法 申し込み専用ページまたは申込書に必要事項を記入の上、ジョブカフェはなまき(☎22-3277 ☎24-6901)へ
- ※申込書はジョブカフェはなまき、本館商工労政課に設置しています
- 申込期限 10月31日(火)
- 問い合わせ 本館商工労政課(☎41-3536)

アイコンの説明: 📢お知らせ、📖学び、🌟催し、🏠保健、👥募集

**ヘルメットは自分の未来を守るため 自転車の安全で適正な利用を**

【問い合わせ】  
 新館市民生活総合相談センター(☎41-3551)

道路交通法の改正により、本年4月から、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。また、県は同月から「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を施行。自転車の損害賠償責任保険などの加入に努めることなどを定めました。

交通ルールを守ることは当然のことながら、ヘルメットの着用や、万が一に備えて自転車の損害賠償保険に加入するなど、安全・安心に自転車を利用しましょう。

■ヘルメット着用の努力義務化

特に保護者の皆さんは、児童や幼児が自転車を運転する際にヘルメットを着用させるよう努めましょう。



■自転車損害賠償責任保険などへの加入が努力義務化

自転車は子どもから高齢者まで気軽に利用

できる乗り物(軽車両)ですが、交通事故の加害者になり、損害賠償責任が発生することがあります。万が一に備えて、保険の加入を検討しましょう。



■「ぶたはしゃべる」で自転車の点検整備を

定期的に、自転車安全整備士が勤務しているお店で点検や整備をしてもらいましょう。

- “ぶ”…ブレーキ  
両手でブレーキを握り確認を
- “た”…タイヤ  
空気があるか、亀裂がないか確認を
- “は”…反射材  
反射材がついているか確認を
- “しゃ”…車体  
サドルの高さやぐらつきなどの確認を
- “べる”…ベル  
ベルの位置や音が鳴るか確認を

**自分の歯でしっかり食べるために**

【問い合わせ】  
 健康づくり課(☎41-3608)

食事の時に自然と行っている「噛む」ことは、唾液の分泌を促し、唾液の抗菌作用によって、虫歯や歯周病の予防に役立っています。また、よく噛んで食べることで、脳への血流が増加し、脳の神経細胞の働きが活発になり、認知症の予防につながります。そのほか、ゆっくりよく噛むことで満腹感が得られ、食べすぎを防ぐこともできます。意識してよく噛む食生活を心がけましょう。

■効果を高める「お口のケア」

口の中が汚れたままだとウイルス感染のリスクが高まります。日々の歯磨きに加え、歯科医師などの専門家によるケアを定期的に行きましょう。市では、年齢の節目などでの歯科健康診査を行っています。対象者には通知しますので、受診しましょう

**第22回花巻市歯科保健大会**  
**花巻発「イー歯トーフ8020」**  
**～健康づくりはお口から～**

- 期日 11月26日(日)
- 時間 午前10時～午後3時15分
- 会場 文化会館
- 入場料 無料(来場者には歯ブラシなどをプレゼント)
- 主な内容
  - 各種表彰(午後1時～1時55分)…歯科保健優良者などの表彰
  - 講演会(午後2時～3時10分)…著名人などによる歯科保健に関する講演
  - 口腔がん検診・相談(午前10時～午後0時30分)

※口腔がん検診は健康づくり課(☎41-3608)へ事前の申し込みが必要です[申込開始日は10月20日(金)]

- 歯・口の健康に関する図画、ポスター、標語コンクール入賞作品の展示ほか



# 秋まつりの記憶



## 花巻まつり 9月8~10日



猛暑の9月、伝統の秋まつりが市内各地で開催されました。花巻まつりでは、神輿パレードが4年ぶりに復活。「わっしょい」の掛け声で威勢よく神輿を担いでいました。

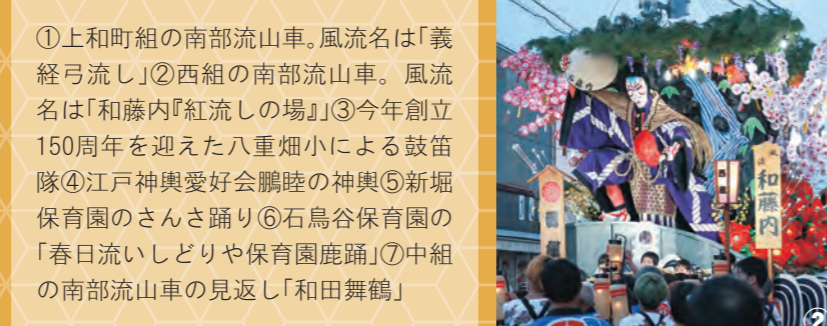
石鳥谷まつりではパレードが4年ぶりに再開。山車や神輿のほか、保育園や学校の郷土芸能や演奏が次々と披露されました。

東和町の土沢まつりでは「土沢ばやし」の掛け合いが復活。稚児によるおはやしの太鼓と唄が商店街に響き渡りました。

コロナ禍により実施できなかった、秋まつりの呼び物たち。この熱狂の記憶は、まつりによる地域の絆によって、次世代へとつなげられていくでしょう。



①夜間に炎がゆらめく上町の風流山車。風流名は「一の谷の戦い 義経鶴越の逆さ落としの躰」②目抜き通りを盛り上げながら担ぐ卯月会の神輿③山車パレードの様子。山車の後方にある見返しと大太鼓を見送っていく④花巻ばやし踊りを披露する花巻舞友会⑤幻想的な群舞がり火鹿踊⑥勇壮な権現舞を舞う羽山神楽保存会⑦まつりのフィナーレ「大手締め」では打ち上げ火花が夜空に



①上和町組の南部流山車。風流名は「義経弓流し」②西組の南部流山車。風流名は「和藤内『紅流しの場』」③今年創立150周年を迎えた八重畑小による鼓笛隊④江戸神輿愛好会鵬睦の神輿⑤新堀保育園のさんさ踊り⑥石鳥谷保育園の「春日流いしどりや保育園鹿踊」⑦中組の南部流山車の見返し「和田舞鶴」

## 石鳥谷まつり 9月8~10日



①中下組の風流山車。風流名は「那須与一」②土沢商店街を練り歩く十二鎗会の神輿③駅上組の風流山車。風流名は「義家 雁の群れの乱れで伏兵を知る」④落合鹿踊の演舞⑤石鳥岡神楽の権現舞

## 土沢まつり 9月16・17日





引き続き自己負担はありません

# 新型コロナワクチン接種 秋開始接種(9月20日以降の接種)が始まっています



## 1 初回接種が終わった人

■65歳以上の人[秋開始接種を受けるための申請は不要ですが、ワクチン接種の予約は必要です]  
接種可能な時期ごとに接種案内をお送りしますので、届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。  
なお、春開始接種(本年5月～9月19日までの接種)を受けた人は、申請もワクチン接種の予約も不要です。原則として、春開始

■5～64歳の人[秋開始接種を受けるための申請もワクチン接種の予約も必要です]  
接種を希望する人は、まずは申請をお願いします。申請いただいた人の接種案内は順次、発送していますので、お手元に届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。  
ただし、過去にコロナワクチン接種の接種券を発行するために基礎疾患があると市へ申請したことがある人や医療従事者などは申請不要です。接種可能な時期ごとに接種案内をお送りしますので、届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。  
なお、12歳以上の人で春開始接種を受けた人は、申請もワクチン接種の予約も不要です。原則として、春開始接種と同じ医療機関での接種となるよう、市で接種日時を指定して通知します(\*)。指定の日時などに不都合がある場合は、医療機関または健康づくり課(☎41-3605)へ連絡をお願いします。

\*…市からオレンジ色の封筒が届き次第、必ず接種日時などをご確認ください

秋開始接種を受けるための申請はインターネットまたは電話で行ってください

①市ホームページ内申請フォーム

②電話(健康づくり課) ☎41-3605(月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分)

■乳幼児(生後6カ月～4歳)  
[秋開始接種を受けるための申請は不要ですが、ワクチン接種の予約は必要です]  
接種可能な時期ごとに接種案内をお送りしますので、届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。

### ワクチン接種の予約方法

①専用ウェブサイト ( <a href="https://g032051.vc.liny.jp">https://g032051.vc.liny.jp</a> )	④病院受診時に予約 かかりつけ医などの病院を受診した際に予約ができます
②LINE(ライン)アプリ ( <a href="https://covid19.liny.jp/032051">https://covid19.liny.jp/032051</a> )	⑤医療機関に電話予約 電話予約が可能な医療機関に限ります
③健康づくり課に電話予約 ☎41-3605(月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分)	※予約方法は医療機関ごとに異なります。詳しくは、接種案内に同封して接種希望者へお知らせします

## 2 初回接種がまだの人

初回接種を希望する生後6カ月以上の方は健康づくり課(☎41-3605)へご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため▶小まめな換気▶小まめな手洗いーなど、基本的な感染対策に取り組みましょう

### 障がい理由とする差別の解消に向けて

【問い合わせ・相談】  
▷新館障がい福祉課(☎41-3580)  
▷基幹相談支援センター(新館障がい福祉課内 ☎41-3582)

国では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」を定め、障がいの有無によって分け隔てられることなく、お互いに尊重し合いながら共生する社会の実現を目指しています。

#### 「障害者差別解消法」が定めること

- ①不当な差別的取り扱いの禁止  
障がいのある人に、正当な理由なくサービスの提供を拒否、制限または条件を付ける行為を禁止しています。  
例えば…  
◦車いすを利用していることを理由に入店を断る  
◦障がいがあるという理由だけでイベントなどへの参加を拒む
- ②合理的配慮の提供  
障がいのある人の利用を想定し、物理的環

境や意思疎通に対する配慮、ルールや慣習の柔軟な変更などを求めています。

- 例えば…
- 筆談、手話、点字などのコミュニケーションを使って説明する
  - 車いすを利用している人が段差を越えるときに手伝う
- \*合理的配慮の提供は、令和6年4月から、事業者に対して義務化されます

**本市の取り組み**  
市では、障害者差別解消法に基づき「花巻市障がい理由とする差別の解消の推進に関する対応規程」を定め、障がいのある人に対する職員の対応が適切であるよう職員研修などを実施しています。  
※市職員から差別的な扱いを受けた場合は、本館人事課(☎41-3509)または新館障がい福祉課へご相談ください

## ～花巻テクノフェア復活～ 花巻モノづくりEXP02023

市内のモノづくり産業を支える企業が一堂に出展。「花巻フューチャーデザイン(将来世代が生きる社会をクリエイティブに想像する)」をテーマに、身近なものから、大手商品の部品になるものまで、さまざまなモノを間近で見ることができます。

全部で21社が出展予定のほか、ルンビニアートの展示やキッチンカーなどもやってきます。詳しくは、特設ウェブサイトをご覧ください。

- 日時 10月27日(金)～29日(日)、午前9時30分～午後4時[29日(日)は午後3時まで]
- ※27日(金)は入場者を高校生に限定
- 会場 なはんプラザ
- 入場料 無料
- 問い合わせ 花巻モノづくりEXP02023実行委員会(花巻工業クラブ ☎26-1205)

花巻モノづくりEXP02023  
with ルンビニアート FUTURE DESIGN DIVERSITY HAKAMAKI  
開催日 10/28(土) 10/29(日) 10/27(金) 10/28(土) 10/29(日)  
会場: 花巻市定住交流センターなはんプラザ (JR花巻駅前: 花巻市大通り1丁目2-21)  
入場無料



# 花巻ファーマー

## より良いネギを目指す 飽くなき探求心



高橋 清孝 さん (42歳)  
美代子 さん (45歳)  
(横志田)

一面に広がるネギ畑とともに迎えてくれたのは、平成24年に就農した高橋さん夫妻。研修先の農家で栽培していた縁から、ネギとキュウリを栽培しています。「自分たちがやったことの結果が見えるのが、農業の醍醐味ですね」と笑うのは妻の美代子さん。夫の清孝さんは「出来と収穫量が良くなるよう、栽培方法を毎年改良しています。でも、もっと上を目指したい」と探求を続けています。



今の時期出荷している「大河の轟き」。暑さにも病気にも強い品種です

らするなど、日々栽培方法を模索しています。令和3年からは、給食センターへ収穫したネギの納品を始めました。「地域の子どもたちが、自分たちの作ったネギを食べられていく。農作業中に、給食を食べる子どもたちのことを思い浮かべると栽培にもより力が入りますね」と清孝さんは微笑みます。子どもたちの笑顔を励みに、高橋夫妻のより良いネギを目指した試行錯誤はこれからも続きます。

# 市民生活コーナー

## 保険金を使用する住宅修理サービスにご注意!

### ■どんなトラブルがあるの?

○「隣家の屋根を点検していたら、お宅の屋根が破損しているのが見えた。保険金を使って修理できるので、急いで手続きしましょう」と言われ、慌てて契約した。契約書をよく読むと高額な申請サポート手数料を支払うことになってしまった。家の写真を撮らせてほしい

### ■注意することは?

○勧誘されてもすぐに契約せず、家族や周りの人に相談しましょう。修理をしたい場合は、複数の業者から見積もりを取り、契約書をよ

### ■困った時は?

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

と訪問があった。撮影した写真を見せられ、「雨どいが破損している。保険金を使えば、無料で修理できます」と案内されたので契約した。その後、考え直しキャンセルを申し出たところ、解約手数料を請求された

く読んで、納得してから契約・修理しましょう。○保険金を使う際に、破損理由によって補償対象外となる場合があります。破損理由を偽って保険金の申請を勧められても、応じないようにしましょう

もし契約してしまっても、クーリング・オフできる可能性があります

# 健康コラム

## 骨を強くする食生活

骨の強度はホルモンと深く関わっているため、男女ともに性ホルモンが減少する50歳前後から骨量が低下し、骨がもろくなり始めます。女性は特に閉経後から骨量が急激に低下します。普段の食事に骨を強くする食材を取り入れ、丈夫な骨を保ちましょう。



### ●骨の成分とは

骨は、カルシウムとたんぱく質の一種であるコラーゲンからできています。コラーゲンが土台となり骨にしなやかさを与え、カルシウムなどのミネラルがコラーゲンに付着することで骨に強度を与えています。

### ●骨をつくる栄養素

カルシウムだけでなく、たんぱく質やビタミンなども組み合わせて取ることが大切です。

役割	栄養素	主な食品
骨の材料になる	カルシウム	牛乳・乳製品、小魚や骨ごと食べられる魚、大豆製品、緑黄色野菜(特に青菜)、海藻など
カルシウムの吸収を助ける	ビタミンD	魚介類、キクラゲ、干しシイタケなど
骨の形成を促す	ビタミンK	納豆、緑黄色野菜(特に青菜)など
コラーゲンの材料になる	たんぱく質	肉、魚、卵、大豆製品など
コラーゲンの劣化を防ぐ	ビタミンB6	レバー、鶏肉、カツオ、マグロなど
	ビタミンB12	サンマ、貝類など
	葉酸	ホウレン草、イチゴなど

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3607)

# 地域おこし協力隊

## 和紙講座を通じて広がる交流

・成島和紙を中心とした花巻伝統工芸における新商品の企画制作担当 赤津 有美

夜がやっと涼しくなってきたかなと思う9月。この夏を振り返ると、各地域で市民の皆さんとたくさんの思い出を作ることができました。

夏祭りやイベントでは成島和紙のブース出展を行い、さまざまなワークショップを行いました。8月を皮切りに始まった「和紙ランプシェード講座」は、大人子ども問わず参加



生涯学習課主催「はなまき!おもしろ探検隊」講座で和紙ランプシェードを制作する様子

土沢七夕まつりでは協力隊と地元の皆さんと一緒に出展しました



いただき、好評をいただいています。この講座は12月上旬までさまざまな地域で行う予定です。講座で制作したランプシェードを展示する灯りイベントも計画中です。

成島和紙を中心に、花巻の伝統工芸の魅力をどんどん伝えていく活動を行ってまいりますので、これからも応援よろしくをお願いします!

**市内企業紹介**

## 花まき❖いいモノ・いいコト

**株式会社ファッション・ルシエ**

◎企業情報  
東町12-44  
☎ 22-4048

市ホームページ



①アイロンがけ。熟練の技で洋服を生み出します  
②高級婦人服の縫製を行うミシン  
③会社を切り盛りする社長の藤原和恵さん

株式会社ファッション・ルシエは、カラーフォーマルドレスをメインに高級婦人服の縫製を行う企業です。昭和50年代に東京都内から花巻市へ工場を移転して約40年、花巻の地で縫製の技術を磨いてきました。現在では、国内最大手のフォーマルウェアブランドや、有名デザイナーズブランドの製造に携わっています。高い技術力が評価され、令和3年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックでは、表彰式でメダルを運ぶボランティアが着用するワンピースの縫製を担当しました。

近年製造を依頼される服は、複雑なデザインが増えてきているそう。縫製に関する高度な専門知識と技術が求められるため、市のインターンシップ補助金を活用し、服飾製造を専攻している学生の職場体験を通じた採用活動を行っています。また、従業員が気持ち良く長く働くことができるよう、産休・育休などを含めた休暇を取得しやすい職場環境の整備にも積極的に取り組んでいます。

\*市ホームページでは、より詳しい情報を掲載していますのでぜひご覧ください



## ★ 催し

### ■高村光太郎生誕140年記念事業 続「なぜ 光太郎は花巻にきたのか？」

コーディネーターに小山弘明さん、パネラーに宮澤和樹さんほかをお迎えし、高村光太郎についてのトークリレーを開催します。  
 【期日】11月1日(水)  
 【時間】午後2時(開場は午後1時30分)  
 【会場】宮沢賢治イーハトーブ館  
 【定員】200人(当日先着順)  
 ※入場無料、申し込み不要です  
 【問い合わせ】太田地区振興会(☎28-2134)

### ■花巻市民芸術祭市民コンサート

市民芸術祭展示部門開催中の文化会館で、市民で構成している芸術文化団体がリレー形式で公演を行います。  
 【日時】11月5日(日)、午前10時  
 【出演】花巻舞友会 ほか  
 ※入場無料、出入り自由のコンサートです  
 【会場・問い合わせ】文化会館(☎24-6511)

### ■岩手県立中部病院 病院祭

地域の皆さんに医療や健康を身近に感じていただくため、病院祭を開催します。  
 【日時】11月11日(土)、午後0時30分～3時30分  
 【会場】岩手県立中部病院  
 【内容】健康ミニ講座、体験コーナー、消防車・救急車見学体験、白衣試着体験、クイズラリー、屋台コーナー  
 ※来場の際にはマスク着用をお願いします。また、当日は入場人数を調整しながら行います。詳しくは病院ホームページをご覧ください  
 【問い合わせ】岩手県立中部病院事務局(☎0197-71-1511)

### ■まち歩きイベント

「フォトロゲイニングin花巻2023」地図をもとにチェックポイントを回り、見本と同じ写真を撮影することで得点を稼ぐゲーム形式のまち歩きイベントです。  
 【日時】11月12日(日)、午前9時30分受け付け、午前10時30分スタート  
 【集合場所】ホテルグランシェール花巻  
 【定員】80チーム(先着順。チーム単位(2～5人)のエントリーです)  
 【参加料】大人(中学生以上)2,000円、小学生500円(保険料などを含む)  
 ※未就学児無料  
 【申込期限】10月29日(日)  
 【申し込み方法】ウェブサイト「スポーツエントリー」から申し込み  
 【問い合わせ】フォトロゲイニングin花巻2023事務局(ホテルグランシェール花巻内☎22-7777)



## ✎ 学び

### ■2023花巻市地域づくり講演会

相手の意見を聴き、その価値観を認め、全員で答えの本質に近づくような話し合いである「対話」によるまちづくりについて学びます。  
 【日時】11月13日(月)、午後1時30分～5時  
 【会場】なはんプラザ  
 【内容】▶講演「世代を超えてつながり協力する地域づくりのコツとは一福津市津屋崎での空き家活用と人口増加の取り組み」(講師は慶應義塾大学大学院特任教授の山口覚さん)▶参加者同士の話し合い  
 【申込期限】11月7日(火)  
 【参加料】無料  
 【申し込み方法】電話またはメールで下記へ申し込み  
 【問い合わせ・申し込み】①地域づくり課地域支援室(☎41-3515 ②chishin@city.hanamaki.iwate.jp)

### ■食育講座(糖尿病予防編)

【対象】市内に在住または在働している18歳以上の人  
 【期日】11月21日(火)  
 【時間】午後6時30分～7時30分  
 【会場】花巻保健センター  
 【内容】血糖が高くなる仕組みと予防・改善する食生活のポイント(講師は健康づくり課の保健師および栄養士)  
 【定員】30人(先着順)  
 【申し込み方法】市ホームページ内の申し込みフォームから申し込み、または電話にて下記へ【問い合わせ・申し込み】健康づくり課(☎41-3607)



### ■イーハトーブ花巻カレッジvol.1

日時	内容	講師
11月16日(木) 19:00～20:30	生活習慣病と予防について	久保本真 教授
11月24日(金) 13:30～15:00	大気圏での身近な環境問題を考える	齊藤貢 教授
12月5日(火) 19:00～20:30	刑事法入門～どうしてそうなる？ 刑事裁判～	藤本幸二 教授

【対象】市内在住または在勤の人  
 【会場】まなび学園、なはんプラザ  
 【定員】各回30人(抽選)  
 【受講料】無料  
 【申込期間】10月16日(月)～31日(火)  
 【問い合わせ・申し込み】①生涯学習課(☎41-3587)  
 ※vol.2については、12月の広報はなまきでお知らせします

### ■花巻新渡戸記念館移動研修

新渡戸氏ゆかりの地をめぐる研修。奥州市の後藤新平記念館と後藤新平旧宅を訪ねます。  
 【日時】11月21日(火)、午前8時50分～午後0時30分  
 【集合場所】花巻新渡戸記念館  
 【定員】20人(抽選)  
 【参加料】100円(入館料)  
 【申込期限】10月31日(火)  
 【問い合わせ・申し込み】花巻新渡戸記念館(☎31-2120)

「下ノ畑ニ居リマス」。賢治が羅須地人協会の玄閑脇の黒板に書いていた「下ノ畑」は、桜町の雨ニモマケズ詩碑の東側、北上川へ向かって約500mのところにあります。賢治は、藪地の中に約2反4畝(約24ア)ほどを開墾し、白菜やキャベツのほか、当時としては珍しいトマト、チュウリップなどの西洋野菜や花を植えていました。しかし、賢治が他界した後、「下ノ畑」は耕作されず、長年にわたり草木が生い茂った状態でした。その畑を当時のようにできないかと尽力し、維持管理を行っているのが宮沢賢治「下の畑」保存会です。シンボルマークとして、賢治が設計した花壇「涙ぐむ目Tearful eye」を

# 賢治さん まちづくり

第109回

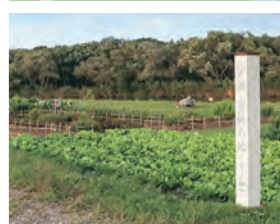
## 宮沢賢治「下の畑」保存会

畑の中心に据え、四季折々の花や野菜を育てています。また、賢治作品「春と修羅 第三集」にある「白菜畑」という詩にちなみ、南城小学校の子どもたちと白菜の苗を定植し、収穫も行っています。現在の会員は11人。事務局の松田さんは「この活動をたくさんの人に知ってもらい交流の輪を広げていきたい」と意気込みます。実りの秋を迎える「下ノ畑」。皆さんも賢治の原風景を楽しんでみませんか。

### ◆宮沢賢治「下の畑」保存会は随時会員を募集しています

【問い合わせ】  
 宮沢賢治「下の畑」保存会事務局 松田(☎24-5672)

【問い合わせ】  
 本館賢治まちづくり課(☎41-35591)



▲白い標柱が目印の下ノ畑

# 世界と花巻

## ホットスプリングス市民、ベルンドルフ市民・生徒が来花

9月5～10日、姉妹都市米国アーカンソー州ホットスプリングス市から19人の市民が、姉妹都市提携30周年を記念して本市を訪れ、記念式典や花巻まつりに参加し、市民と交流しました。記念式典では、ホットスプリングス市のキルト職人による記念品が披露されたほか、本年の9月8～10日を花巻まつりの日としてホットスプリングス市で公式にお祝いすることを宣誓する宣誓書が読み上げられました。この記念品と宣誓書は、市役所本館1階の市民ホールに掲示していますので、ぜひご覧ください。9月13～19日には、友好都市オーストラリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市から生徒11人と教員1人が本市を訪問。大迫地域の学校を訪れ児童生徒と交流したほか、ホーム



①式典で披露された記念品  
 ②山車パレードに参加した訪問団



③大迫小学校での交流④おはさまワインまつりで市民と交流する訪問団

ステイを通じて日本の文化や生活を体験しました。また、9月15～18日には、10人のベルンドルフ市民が本市を訪れ、大迫・ベルンドルフ友好協会主催の歓迎交流会や岩手県日壤協会主催の昼食交流会、おはさまワインまつりなどに参加し、市民との交流を楽しみました。





募集

■文化財セミナー

「花巻の山城をめぐる」

胡四王山館をガイド付きで山歩きします。

【日時】11月14日(火)、午前8時30分～正午

【集合場所】まなび学園駐車場

【定員】15人(先着順)

【参加料】100円(保険料)

【申込期間】10月19日(木)、午前9時～10月26日(木)

【申し込み方法】電話で下記へ申し込み

【問い合わせ・申し込み】教育委員会文化財課(☎41-3152)

■エコクラフト教室

環境にやさしいエコな紙バンド(クラフトテープ)で作品づくりに挑戦しよう!

【対象】市内在住または在勤の人

【期日】11月8日・22日の水曜日(全2回)

【時間】午後1時～3時

【内容】エコクラフトバッグづくり

【定員】15人(抽選)

【受講料】無料(材料代は自己負担)

【申込期間】10月16日(月)～27日(金)

【会場・問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

■笛の技術講習会

【期日】11月18日(土)・19日(日)

【時間】午後0時30分～3時

【会場】まなび学園

【内容】横笛の基本的奏法や指導技術について学びます

【定員】70人

【参加料】1,500円(テキスト代など) ※中学生以下1,000円

【申込期限】10月31日(火)

【問い合わせ・申し込み】一般社団法人 岩手県文化財愛護協会(☎019-661-9688)

■ポリテクセンター岩手  
公共職業訓練受講生

募集科	定員
金属加工科	13人
電気設備施工科	15人
建築CAD施工科	17人

【訓練期間】令和6年1月5日(金)～6月28日(金)

【選考日】12月7日(木)

【受講料】無料

【申込期間】11月1日(水)～24日(金)

【施設見学会】11月8日・15日・22日の水曜日

※申し込み方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ】ポリテクセンター岩手(☎23-5712)

■勤労青少年ホーム講座

講座名	講師	定員	期日
陶芸体験(電動ろくろ)	阿部太成さん	各日8人	11月1日(水)・2日(木)
陶芸体験(手びねり)	阿部太成さん	各日10人	11月8日(水)・9日(木)
台湾カステラ	小田島玲佳さん	各日4人	11月9日(木)・16日(木)
スイーツ(モンブラン)	葛巻真理さん	各日6人	11月15日(水)・22日(水)

【対象】県内在住の18歳以上の人

【時間】午後7時～9時

【受講料】無料(材料代は自己負担) ※利用登録が必要

【申込期限】各講座開始の2日前

【会場・問い合わせ・申し込み】勤労青少年ホーム(☎23-4839 ☎kinrou@city.hanamaki.iwate.jp)

■市営住宅等入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
天下田	2戸	3DK	一般・単身
諏訪	2戸	3DK	一般
石鳥谷駅西	1戸	3LDK	一般

【締め切り日】10月25日(水)

【入居の決定】抽選により決定 ※上記のほか市営住宅8戸、定住促進住宅(新堀)2戸を随時募集しています

【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

お知らせ

■貨物自動車運送事業者への支援を行っています

市では、燃料価格の高騰により影響を受けている貨物自動車運送事業者に対し交付金を交付し、事業の継続を支援しています。まだ申請をしていない市内事業者の皆さんは申請をご検討ください。

【申請期限】10月31日(火)

【対象車両】申請日時時点で保有する、岩手ナンバー(緑または黒ナンバー)の登録をしている営業用の車両

【交付額】1台につき2万3千円

【申請方法】申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、郵送にて下記へ

【問い合わせ・申請】●商工労政課(〒025-8601 花城町9-30 ☎41-3536)

■入札参加資格審査申請(追加申請)

令和5・6年度入札参加資格者名簿の追加登録に係る資格審査申請を受け付けます。

申請は競争入札参加資格審査申請受付システムで行ってください。申請の手引きなど、詳しくは市ホームページに掲載しています。

【対象業種】建設工事、建設関連業務、物品・役務

※役務は賃貸借のうちリースのみ

【受付期間】11月1日(水)～30日(木)

【問い合わせ】●契約管財課(☎41-3519)

■空間放射線量測定結果

【測定結果(9月25日(月)～10月5日(木)分)(単位:マイクロシーベルト/時)】

①市役所新館前…0.04～0.06

②田瀬振興センター…0.06～0.08

※国や県の示す指標を大幅に下回っています

【問い合わせ】●防災危機管理課(☎41-3512)

■市長との対話

開催日	会場
11月10日(金)	大迫総合支所
11月21日(火)	石鳥谷総合支所
11月22日(水)	花巻市役所本館
11月24日(金)	東和総合支所

【対話の時間】▶本庁…午後1時15分～3時(受け付けは午後1時～1時45分)▶各総合支所…午前9時30分～11時(受け付けは午前9時15分～10時)

※事前の申し込みは不要。当日受付で住所・氏名などを記入いただきます

【問い合わせ】●地域づくり課(☎41-3514)、●地域づくり係(☎☎41-3121、☎☎41-3441、☎☎41-6511)

■緊急地震速報の配信訓練

緊急地震速報(予想震度5弱)が発表されたという想定で、エフエムワン、大迫地域防災行政無線、東和地域有線放送を通じて緊急地震速報の配信訓練を行います。

【日時】11月2日(木)、午前10時

※携帯電話の緊急速報メールには配信されません。天気などの状況によっては中止することがあります

【問い合わせ】●防災危機管理課(☎41-3511)

今月の納税 (納期限は10月31日)  
市県民税(第3期)  
国保税(第3期)

■無料相談をご利用ください

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
弁護士法律相談	11月8日(水)	10:00～15:00	市民生活総合相談センター	11月7日(火)
暮らしの行政書士相談	11月9日(木)	13:30～15:30	市民生活総合相談センター	11月2日(木)
市民生活(人権・行政)相談	11月10日(金)	10:00～12:00	市民生活総合相談センター	申し込みは不要です
			大迫総合支所第2会議室	
			石鳥谷総合支所1-1会議室 東和総合支所第3会議室	

○上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から実施日前日の午後2時までに電話で同センターへ

○書類作成に係る相談は受け付けておりません

【問い合わせ・申し込み】●市民生活総合相談センター(☎41-3550)

■福祉のまちづくり支援事業

地域の福祉向上を目的に活動する市内のボランティア・NPO団体、自治会などの事業を支援します。

【事業期間】令和6年4月1日から1年間

【助成対象】地域の福祉活動に直接使用する機器などの購入経費

【助成上限額】20万円

【申請期間】10月16日(月)～12月15日(金)

※申請方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ】社会福祉法人岩手県共同募金会(☎019-637-8889)

■花壇の新設や補修などを支援します

【対象】次のいずれかに該当する団体

▶市内の地域団体▶市内を拠点にして活動する市民団体▶市内に住所を有する事業所

※「花壇等実践者」の登録が必要です

【補助額】事業に要する経費の2分の1(上限20万円)

【補助対象】▶花壇の新設▶花壇の補修費(用土の補充も含む)▶垣(トレリス、ラティス、アーチなど)の設置費

※事業実施前に申請が必要です。申請方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ・申請】●都市政策課(☎41-3569)

■知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。同制度は、事業主の皆さんが労働者の働いた日数に応じて、掛け金を充当し、その労働者が建設業で働くのを辞めたときに退職金を支払うものです。

【加入できる事業主】建設業を営む人

【対象】建設現場で働く労働者

【掛け金】月額320円

※加入方法など詳しくは建退共本部ホームページをご覧くださいか下記へ

【問い合わせ】建退共岩手県支部(☎019-622-4536)

■調停手続相談会

交通事故、金銭、土地建物、家庭の問題でお困りの方に、その解決手段の一つである調停制度の利用について調停委員が相談に応じます。

※この相談会の場で紛争の解決を目指すものではありません

【期日】11月12日(日)

【時間】午前10時～午後3時

【会場】文化会館 2階会議室

【相談料】無料

【問い合わせ】盛岡地方・家庭裁判所事務局総務課(☎019-622-3350)

市民伝言板

■第15回「雨ニモマケズ」朗読全国大会出場者募集

【日時】令和6年1月13日(土)、午後1時

【会場】なはんプラザ

【定員】15組(先着順)

【参加料】1人1,000円(団体は2人目以降500円)、高校生以下500円

【申込期限】11月30日(木)

【問い合わせ・申し込み】同大会実行委員会事務局 菊池洋子(☎090-6454-3210)





# 花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲F字孔から中を覗くと楽器メーカーのラベルに書かれた賢治直筆サイン「1926、K、M」を見ることができます

## 宮沢賢治の チェロ

### 東京での3日間の特訓

◆問い合わせ

宮沢賢治記念館 ☎31-2319

大正15(1926)年3月に、花巻農学校の教師を辞し羅須地人協会の活動を始めた宮沢賢治。賢治がチェロの習得にも熱心に取り組んでおり、自学自習にとどまらず、東京滞在中にチェロの特訓を受けていたことをご存知でしょうか。

賢治が東京で音楽を学んだのは、演奏会などのマネジメント、楽器販売、個人レッスンを手掛けていた楽器店「塚本商行」でした。賢治はオルガンのレッスンを受けながら「3日間でチェロの手ほどきをしてほしい」と相談を持ち掛けます。自作のエスペランソの詩に合わせる朗誦伴奏(朗読に伴奏を添える表現方法)を行うためにオルガンを自習していましたが、チェロの音色の方が良いように感じて特訓を思い立ったのです。引き受けてくれたのは、店の2階を練習場としていた新交響楽団(現NHK交響楽団)でトロンボーンを担当し、チェロも演奏していた大津三郎でした。賢治は大津の自宅で、朝の2時間、チェロの各部の名称や弓の使い方、易しい曲の演奏といった基礎を3日間教わりました。

鈴木バイオリン製の最高級の6号である賢治のチェロ。宮沢賢治記念館の常設展で見ることができます。

## 花巻市 9月のデータ (9月30日現在)

■人 口=91,404人(男43,805人、女47,599人)  
■世帯数=38,856世帯  
○前年同期  
人 口=92,682人(男44,451人、女48,231人)  
世帯数=38,777世帯  
※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課  
(☎41-3547)へ

9月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故/ 12件 (115件・+29件)  
死者/ 0人 (0人・-2人)  
負傷者/ 16人 (162人・+59人)

■火 災=火災件数/ 3件 (24件・+1件)  
焼死者/ 0人 (1人・-1人)

■救急活動=出動件数/ 422件 (3,576件・+407件)  
搬送人員/ 349人 (3,136人・+251人)

No.410 令和5年(2023)10月15日発行  
【毎月1日・15日発行】  
発行●花巻市 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号  
☎0198-24-2111 ☒0198-24-0259  
編集●総合政策部広報情報課  
印刷●川嶋印刷株式会社

●花巻市ホームページアドレス  
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>  
●花巻市公式フェイスブック  
<https://www.facebook.com/city.hanamaki>  
●花巻市公式エックス(旧ツイッター)  
[https://twitter.com/city\\_hanamaki](https://twitter.com/city_hanamaki)  
●花巻市公式インスタグラム  
[https://www.instagram.com/city\\_hanamaki/](https://www.instagram.com/city_hanamaki/)

古紙を配合した再生紙を使用しています



市ホームページ



広報はなまき

一回一回  
11月1日発行予定